

東京初開催！世界50ヵ国以上、2,500名が集まる国際会議 国際研究皮膚科学会（ISID2023）の東京開催が決定！

東京都及び（公財）東京観光財団は、一度に多くの外国人旅行者を集客することで、高い経済波及効果が見込める国際会議の誘致を積極的に進めています。

この度、「第1回国際研究皮膚科学会（ISID2023）」の誘致に向けて、（一社）日本研究皮膚科学会と連携して実施してきた誘致活動が実を結び、東京で会議を開催することが決定されましたのでお知らせします。

<東京都の支援内容>

- 立候補書類／プレゼンテーションの作成、オリジナルノベルティの制作、現地プレゼンへの同行等の誘致活動支援
- 会場借上費等の開催資金助成
- 参加者に対する都内観光ツアーや文化体験プログラム等の提供 など

【国際研究皮膚科学会（ISID2023）の概要（予定）】

会 期：2023（平成35）年5月10日～14日（5日間）

会 場：京王プラザホテル（予定）

参加者数：約2,500名（うち海外より約2,000名）

主 催：国際研究皮膚科学会（International Societies for Investigative Dermatology）*

* 国際団体本部所在地は米国オハイオ州・クリーブランド。

概 要：皮膚の健康を保持し、皮膚疾患をより適切に診断治療するための学術研究に関する国際会議。1989年以来、日本研究皮膚科学会（JSID）、米国研究皮膚科学会（SID）、欧州研究皮膚科学会（ESDR）の3団体で構成し、学術大会（IID）を開催してきたが、2023年よりアジア諸国に門戸を拡大して開催する。拡大後、初の会議が東京開催となる。

〔問い合わせ先〕

- 都の支援内容に関すること
産業労働局観光部企画課 松本、二宮 電話 03-5320-4695 内線 36-993
- 「第1回国際研究皮膚科学会（ISID2023）」に関すること
(公財)東京観光財団コンベンション事業部 戸田、藤村 電話 03-5579-2684